

八幡生徒会新聞



体育大会く千紫万紅く

体育大会を終えて



体育委員長 吉野 凌芽 (大蔵中出身)

全校生徒の皆さん、体育大会お疲れさまでした。

今回の体育大会はどうでしたか？私は、コロナによる制限が少なくなり、八幡工業の伝統が再び動き始めたのではないかなと思っております。これもスムーズに進行できるように運営などでサポートしてくれた生徒会執行部・各部活動生、そして全校生徒の気迫溢れるパフォーマンスのおかげで、最高の思い出となる体育大会になりました。ありがとうございました。1・2年生は、この伝統を来年・再来年と受け継いでいってください。3年生は、まだまだ行事が続くので、最高の思い出を作り、全員笑顔で卒業できるように何事にもしつかり取り組みましょう。最後に私についてきてくれて本当にありがとうございました。



総合の部 優勝

機械系1組



ブロック長 野口 夢心 (引野中出身)

(機械系3年1組)

皆さん体育大会お疲れさまでした。私はブロック長をし、ブロックをまとめる大変さを学び本当に良い経験になりました。みんなが一致団結してくれたおかげで優勝することが出来ました。また各科のブロック長がいたからこそ自分も頑張れた気がします。本当に感謝でしかありません。八幡工業の体育大会以上に盛り上がる高校はないと思います。一生の思い出に残る体育大会になりました。皆さん本当にありがとうございました。



プロダクションの部 優勝

機械系1組



プロダクションリーダー

大石 頼 (穴生中出身)

(機械系3年1組)

私たちプロダクションチームは、モザイクアートといった方法で横9m・縦2mほどの大きな絵を作ることになりました。モザイクアートは多くのマスに色を塗りそれを遠くから見ることによって完成します。そのマスを小さくすればするほどはつきりと絵が浮かび上がります。私たちは、約7万5千マスに色を塗りました。たくさんの方の協力が無事完成させることが出来ました。本当にありがとうございました。



ハッチのひとり言

皆さん体育大会お疲れさまでした。皆さんの勇姿を見ることが出来てとても感動しました。全校生徒の力を改めて感じました。

本当に感動をありがとうございました。ちよつと気になることがあります。今年に入って落とし物や紛失したということが多くみられます。八幡工業高校は、ものづくりの学校です。物の管理・ものを大事に扱うことは、人として大事なスキルだと思います。これから社会人になる君たちだからこそ、ものに対しての気持ちをしっかり持ってほしい。これからも八幡工業高校を皆で盛り上げていきたいと思います。

